

卒業論文の作成手順

就活との両立で、4年間の勉学の集大成を

※小林ゼミ卒業論文一覧

登山に例えて

	執筆順序	
序論	3	問題意識と構成
本論	1	資料にもとづき事実を書く:要約や引用
↑↓		
結論	2	自分のことばで
 (逆算して)		
12月初旬	★教務部に提出:学生証を携行	
11月末	全原稿を小林に提出:総合審査	
11月	結論の発表と審査:自分のことばで	
	↑↓	
10月	本論の中間発表と審査	
10月	★論題届け:教務部に	
9月	文献一覧の提出:10冊以上をめざす	
夏季休業	本論の執筆 ←→ 目次構成の改訂	
7月	予定目次構成と論文題名(仮)の発表	
	文献の収集、文献一覧の拡充 目標は20冊	
6月	文献研究発表:核となる文献全体の要旨～事実(年月日も)を詳しく	
5月	「私の卒業論文プラン」の発表	
5月9日	・「手がかり文献」の要旨～事実を詳しく	2020サンプル1
までに	・調べたいことや解明したい点(問題意識)～10項目以上	2020サンプル2
WebCassに	事実をしっかりと調べて、事実に基づいて書く	2022サンプル1
登録提出	・卒論題名(仮)	
	・文献一覧 →核となる文献を選ぶ	
	*40字×40行、全余白25mmなどを厳守。	
4月第1回	全員出席する	
期末試験後	手がかりとなる文献の検索と収集	

<p>目次のサンプル</p> <p>1 序論</p> <p>2 * * * * *</p> <p>2.1 * * * * *</p> <p>2.2 * * * * *</p> <p>3 * * *</p> <p>3.1 * * *</p> <p>3.2 * * * * *</p> <p>3.3 * * *</p> <p>4 * * * * *</p> <p>4.1 * * * * *</p> <p>4.2 * * * * *</p> <p>5 結論</p> <p>文献一覧～10冊</p> <p>*章ごとにWordファイル</p>

※『現代経済学生論集 2022 小林ゼミ卒業論文集』～後輩への遺産。図書館に常置

- 文体や用語は、日本経済新聞の記事を参考にする。
- 図書館の日経テレコンで検索した最新記事を発表する
- 文章力の向上に→阿部紘久『文章力の基本』日本実業出版社、2009年
- 高価な文献は研究費で 申し込みは9月まで